



ニュースレター あすか

2009
12月号

通算201号

2009年12月1日

つどいの家 ドライブを楽しみました

変貌を遂げる段原へ

10月19日(月)、ドライブ好きのつどいの家のご利用者様三名を誘い(いざない)、現在(いま)刻々と変わり行く、段原地区のアクセス道路と街並みの観光に行つて参りました。

広島駅を海田方面へ少し過ぎ、電気のビルを右手に右折し、大正橋を渡り左折する。そこにはもう、ご利用者様が抱いていた、路地に近い細い道路に並び立つ一昔前の街並みは無く、一望のもとに長く続く出汐町の交差点までの広い道路と、その道路の両脇に整然と立ち並ぶ高層ビル街のメインストリート、この数十年の間にすっかり変貌を遂げた段原の景観に、「ここは、何処?」「全然、判らんようになつとる。」「ちゃんど、帰れるん!」と、まるで異国の地にでも降り立ったような、感覚と驚きに捉われたお三方でした。

またここ最近、メインストリートを横切る比治山トンネルの通りを猿候川の方向に走ると、段原山崎の交差点が大きく開け、東雲方面やマツダ・ズーム・ズーム・スタジアム(新広島市民球場)の前の通りに面する、平和橋に直結したアクセス道路が整備され、その両側にもどんどん新しい建物の建築が進んでいました。

ご利用者様は、只々ここが広島の一部かと帰宅への心配が先立つばかりの驚きようで、「たまには、新しくなった所へ出向いて行かにかいかなねえ。」と、かなりのインパクトを感じられた、ひと時のようでした。

すっかり変貌を遂げ、まだまだ変わりつつある段原の景観と、一度は中に入つてみたい新広島市民球場を右手に、後ろ髪を引かれつつ、「また、来ましようね。」を合い言葉に帰路に着きました。

往復一時間のドライブと、ほんの少しの街ブラだったので、次回は喫茶店などにも立ち寄りたりしてみたいです。少しは近年にない驚きと目の保養を体感して頂けたものと、スタッフ一同密かに共感を憶えました。

行楽シーズンの時節柄、どんな外出を致したいと思っております。



MAZDA zoom-zoom スタジアム広島

“ニュースレターあすか”は当法人のホームページ上でも
見ることができます

<http://www.asuka-net.or.jp>

発行元：医療法人あすか
(編集：浜本 正美)

住所：〒731-0103

広島市安佐南区緑井2丁目12-25

TEL:082-879-3143 FAX:082-879-3190

【目次】

【ページ】

1. ベビーマッサージに癒されて……………2
2. しゅりあちょーくのお誕生会……………2
3. 新型インフルエンザワクチンの接種が始まります…3
4. ~補聴器について No.2~……………3
5. あすか事業所だより……………4
6. あすか事業所だより……………5
7. おもしろきかな我が人生
~菅野 イツミさん……………6
8. 若竹句会 10月作品抄……………7
9. あすかスタッフに迫る!……………8

ベビー マッサージ に癒されて (10/20)

10月より「つどいの家」の地域交流コーナーにて、小児科のベビーマッサージ(第3火曜日の15:00~16:00)が行われることになりました。

その様子を、「つどいの家」のご利用者様も見学させて頂きました。ご自分たちにとっては殆どの方が曾孫にあたる(百歳近い高齢者の方にとっては、玄孫にあたる方も)、産まれて三ヶ月前後の乳児が気持ち良く、オイルマッサージを受けている光景を、微笑ましく眺められ、癒されて居られました。

人は古来60歳を迎えると、元(0歳)還るとして還暦なる年齢が在りますが、現代では寿命も延び大体80歳ぐらいが、それに当たるかと思われまます。ご利用者様も乳児と相通ずる優しさや穏やかさを感じられ、我がことのように多くのご利用者様が笑顔で一杯でした。

オイルマッサージ終了後のティータイムに、ご利用者の米田様が赤ちゃんを抱っこされました。

最初はおっかなびっくりの表情でしたが、だんだんと若かりし頃の要領を思い出され、満面笑顔にて「かわいいネ!」と、まるでご自分のお孫さんのように大事に抱かれています。



かわいいね!

赤ちゃんにとってはこれから歩いてゆく人生の叡智を、ご利用者様にとっては元気で若々しさを維持するエネルギーを、お互いにスキンシップで交換されたひとときでした。

見守るスタッフもおおいに癒しと感動をもらい、大変有意義な時間を過ごさせて頂きました。

オイルマッサージを受けられました、赤ちゃんとお母様方には大変感謝をします。本当に有難うございました。



しゅりあちょーくのお誕生会 (10/19)

ご利用者のお誕生日のお祝いに松若寿恵香先生率いる「寿恵香会」の方々が踊りを披露してくださいました。「寿恵香会」とのご縁は、ご利用者の方々が行きつけの毘沙門台にある、椿美容室の椿山美容師さんが踊りをされている、寿恵香会を紹介していただきました。

2時間かけてお化粧をされ、待ちに待った登場です。まずは寿恵香先生の「黒田武士」82歳の先生のやわらかな踊りには、会場から感嘆のため息が…。とても見事な踊りと衣装に拍手喝采でした。「良かった。ありがとう」と涙を浮かべて握手されるご利用者様。「昔はお祭りのときに、よく踊りを見に行ってたよ。懐かしかった。」と話がつきませんでした。

地域の方のご縁で盛大なお誕生会となり、「こんなにいい誕生日を迎えられて…」との声を頂きました。寿恵香会の皆様ありがとうございました。



新型インフルエンザワクチンの接種が始まります



10月中旬から日本全国で大流行中の新型インフルエンザですが、11月中旬からワクチンの接種が始まります。罹患すると重症化する恐れのある妊婦、基礎疾患のある方から始まります。あすか介護事業所ご利用の方の中には基礎疾患を有する方も多く、ワクチンの接種をおすすめします。

ご希望の方は、別紙の申し込み用紙に記入いただいて担当者にお届けください。ワクチンが届き次第接種を行います。料金は月末にあわせてご請求させていただきますのでご了承ください。

費用：1回目 3,600円 2回目 2,550円

(生活保護世帯、市民税非課税世帯に属する方は接種料金が免除になります。)

接種回数：1回～2回 (当面2回の予定ですが11月中旬の臨床試験の結果で決まります)

上記のようにまだ不明の点がありますがご希望の方は早めにお申し込みください。

特集! ~補聴器についてNo.2~ 補聴器でより積極的に、人生をさらに豊かに

* **補聴器の種類には**：色々な形状(耳あな型・耳かけ型・箱型)や性能があります。

* **補聴器を選ぶときには**：

機能・性能をよく理解したうえで、自分の生活環境やライフスタイルに合ったものを選びます。一日の大半を自宅で過ごされることの多い高齢者の方は、日常生活に不自由のない性能があれば、高性能な補聴器を購入することもないと思います。

見た目だけにこだわらず操作性も考えましょう。毎日使うものなので使いやすさは重要です。

補聴器の購入は

補聴器は、認定補聴器専門店で購入しましょう。ここ数年通信販売による補聴器の購入により、苦情が多くこれを受けて平成19年国民生活センターが「通信販売の補聴器等の調査」を行いました。その結果、これらの商品には種々の問題があるため通信販売による補聴器の購入を避け、認定補聴器専門店で購入するようにアドバイスしています。

補聴器の使用には訓練が必要です

補聴器は難聴の人をきこえるようにする補助器具で、難聴そのものを治療するものではありません。また補聴器を使えばすぐに正常なきき取りができるというわけでもありません。まず補聴器に慣れることが大切です。それには多少時間もかかり、訓練も必要です。

福祉制度のご案内

聴力がある一定の基準まで悪くなると、障害者自立支援法により身体障害者手帳の交付を受けることができます。また、身体障害者手帳をお持ちの方は補聴器や日常生活用具の給付を受けることもできます。

(詳しくは各区厚生部保健福祉課、または各市町村役場へご相談下さい) 副院長 高橋 真弓

体験談 Kさん 77歳 男性 アイ通信より

家族とテレビを見ていると、みんな笑っているのに自分だけ何がおかしいのかサッパリ分らない、現役を引退し第2の人生を楽しもうと思っていた私にとって家族との団らんに加われないことはとても寂しいことでした。そんな私の気持ちを察してか、妻が補聴器の購入を後押ししてくれました。

補聴器を購入する前に、自分の聞こえについて理解しておきたい。購入についてのアドバイスを受けたいと、**まず耳鼻科に行きました。**検査の結果、軽度～中程度の難聴と診断され、紹介状を頂き「**補聴器センター**」へ行きました。いくつか他の店にも相談に行きましたが良心的で人柄のよい店長が気に入り10年間の長いお付き合いになっています。

最初は右耳に耳穴式補聴器を購入しました。当時はまだアナログ補聴器だったこともあり慣れるのに苦労しましたが、**納得のいくまで何度も調整**をした結果、静かな所では会話もよく聞き取れるようになりました。現在は、雑音防止つきのデジタル補聴器を使用しています。10年前のアナログ補聴器と比べ雑音も少なくさらに快適になりました。

補聴器の購入を迷われている方へ、私からのアドバイスです。聞こえが悪いと、聞き間違いや聞き漏らしが多くなります。人付き合いや外出することも面倒になり、「耳が聞こえにくくなって急に老け込んでしまった」という方も少なくありません。私は補聴器のおかげで若々しくより積極的に行動できるようになり、人生もより豊かに変わりました。**迷われている方は、まず耳鼻科で相談することからはじめてみてはいかがでしょうか？**

Kさんの体験談が補聴器使用をお考えの方に参考になればと思い、使わせて頂きました。



野ばら

秋のおでかけ

秋になり紅葉の美しい季節になりました。10月に入り野ばらでは、お弁当を持って動物園や近くの公園へ出かけたり、手作りのおやつやコーヒーを持って花緑公園など風景のきれいな所に出かけたりしています。又ご利用者様のお誕生月には、安佐南区域内の喫茶店やケーキ屋にだけお誕生会を行ったりと、外出に力を入れていきます。

普段と違った雰囲気の中でいつもは見られないご利用者様の表情や会話を聞くことが出来たり、ご利用者同士での思いやりが増えたりと、私たちスタッフも学ぶ事・気づかされた事が多々ありました。外出を行う事で外部とのふれあいも増え、何よりもご利用者が喜ばれるのは、小さな子どもを目にした時の事です。足が痛いご利用者様がこの時ばかりは走るようにして子どもの傍に行きます。視線を低く子どもにあわせ、優しい笑顔で話しかける姿が毎回のように見られる様になりました。

今後野ばらでは地域密着に力を入れ、外部との交流を大切にしていきたいと思っております。又ご利用者様とのコミュニケーションや表情・「快」の感情を大切に、スタッフも日々学んで行きたいと思っております。



公園でランチ

ショートみどりい

秋のお菓子作り

ふわふわドラ焼き

秋の味覚、栗を使ったドラ焼き作り皆様と取り組みました。

ホットプレートで皮を焼く時は、「フライ返しをしつかり握られ「おいしく焼けたかしら?」と嬉しそうなお表情が見られました。「昔はこういう焼き機がなかったから焼き物一つも難しかったのよ」と昔を思い出される方や、「長いことこんなことをしていなかつたけど、なかなかうまく焼けたわね」と、こやかに調理をされる方など皆さん楽しそうに作っておられました。

試食では「作って食べるっておいしいね」「これが焼いたの!食べてみて」と終始笑い声が絶えず楽しい時間を過ごしました。



焼けてるかな?

なかなかおいしいね

10/13



ごうごの家

秋の収穫祭

10/15



「天高く、馬肥ゆる秋」、「実るほど、首を垂れる稲穂かな」、「芋蒸かし、秋深し、隣は何をする人ぞ」、実りの秋を形容する文句は数知れず。

そこで、我が『つどいの家』でもこの時節にたがわず、ご利用者様が日頃より汗水たらし、愛情込めて育てあげたサツマイモの収穫を、バルコニーで行いました。

何と掘り起こしてビックリ、とてもプラントBOXで栽培したとは思えぬほどの立派なものがたくさん穫れ、ご利用者様も両手に溢れんばかりに抱え込まれ、大喜びでした。

中でも、岩本様は筋金入りの農業経験者、常日頃「米というのは、八十八回突いて初めてもみ殻が取れ米になる。だから八十八と書いて米と言うんですよ。」と言われるだけあって、97歳の高齢にも関わらず、芋のつるを引き抜く構えにも、他のご利用者様とは年期的の差が歴然でした。

収穫後は、早速ご利用者様とスタッフの全員で、お腹一杯堪能しました。ご自分達で苗を植え、自らの手で収穫した作物の味は、また格別だった様子で、「来年も、また苗を植えましょう。」と早くも意気盛んでした。



ホラ、こんなに!

秋のピクニック

しゅりあちよーく

10/20

しゅりあちよーく近くの公園にて、秋のピクニックがありました。午前中は雲の多い空模様でしたが、ピクニックが始まる頃には日の光が暑く感じるほどの陽気となりました。

まず、秋といえば食欲「果物狩りゲーム」からスタートです。リンゴに梨、ブドウなどの果物が貼り付けてある傘から、孫の手やマジックハンドを使い収穫していきます。一気に収穫するチーム、地道に狙っていくチームと4チーム四様の健闘ぶりに大いに盛り上がりました。

ゲーム後は優勝チームからお菓子を喜んで頂き、テーブルを囲んでの喫茶や散策を楽しみました。「気持ちいいねー」「木の紅葉がきれいじゃね」と言う声が聞かれ、外で過ごすひと時を満喫されました。



いい天気になって良かったわ



秋の音色

ショートいわや

10/21

秋を感じていただくコンサートを行いました。ご近所在住のソプラノ歌手・宝来さんとピアノ演奏者・名桑さんを招いて、懐かしい小学唱歌の数々を皆さんで鑑賞しました。

途中からはご利用者様の鈴の音も交えて全員一体となって歌って、秋のひとときを楽しみました。皆さんの表情はとも誇らしげで充実したコンサートになりました。

最後にはご利用者様から「素敵な歌がありがとう」という気持ちをこめてお礼の言葉をのべられました。



ソプラノ歌手・宝来さんとピアノ演奏者・名桑さん



歌にあわせてシャン シャン

まやるちよーく祭

まやるちよーく

かるやんちよーく

10/22

奉納相撲

読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋、実りの秋：豊作・健康を感謝し、まやるちよーく祭が行われました。

今年の奉納相撲は東西の大横綱による見事な土俵入りではじまりました。

その後、まるまる太った力士の取り組みはハラハラドキドキ

「頑張れ、頑張れ」の声援を受け力士も張り切って「どすこい、どすこい」会場全体が笑いと拍手に包まれました。たくさんのお客をみんなで楽しく美味しく感じた秋の日のひとつでした。



のこった～
のこった～

まやるちょーく

すがの
菅野

いつみ
イツミさん



おもしろきかな我が人生

大正12年5月15日(86歳)



「これまでの人生いろんな事があったけど、周りの人に助けられました」

お住まい...安佐南区緑井

好きな食べ物...甘いもの
(特にあんこが大好き)

趣味...編み物

幼い頃

山県郡壬生町(現千代田町)に生まれました。お父さんは口数が少なく、お母さんは優しい人でしたよ。10人兄弟(男3人、女7人)の5番目だったという事もあって、あんまり親にかまってもらった記憶はないね。でもね、兄弟の中でなぜか私だけがお父さん似でねどちらかと言えばお父さん子だったのよ。

10才の頃、高田郡吉田町に引っ越ししました。おてんばさんと女の子と遊ぶより男の子と遊ぶほうが好きでね、竹馬・縄跳び・めんこ・ゴム跳び、色々遊んだよ。足も速くて運動も好きだったのよ。本当におてんばで色は黒いし男の子みたいだったねえ(笑)。

楽しかった大阪生活

17才の時、親元を離れ大阪に行きました。大阪には商売をしている姉がいて色々と面倒を見てくれてね。私は姉の子供の面倒を見たり、家事をしたりといろんなお手伝いをしました。姉は優しい人でね、きれいな服を買ってもらってとても嬉しかったのを今でも覚えてますよ。大阪にいた頃は楽しい事がいっぱいあって、とっても幸せでした。

牛に振り回されて...

20才の頃、広島で田植えの準備をしていた時のこと。男手がない時だったから牛を使ってみようと思いい、牛の扱い方を教えてもらって田をおこしていたんです。右に曲がる事もでき、左に曲がる事もできたの。ところが止まる方法を教えてもらっていなかったから、どうやって止まる事ができず牛に振り回されてね(笑)ととうとう牛が田から出てしまってたね...周囲の人から「牛が怪我したらどうするんや!」と、えらく怒られたのよ(笑)私だって痛い思いをしたのに、みんな牛の心配をするんだからね(笑)戦争中だったから男の人が少ないでしょ、牛は大事な働き手だったのよ。

物の無い時代

昭和22年24歳の時に結婚しました。翌年には長男が生まれて嬉しかったです。でもね、戦後の物が無い時代で色々困ったの。さらしとネルの布2枚配給があったただけでおむつには全然足りなかったから、自分の長襦袢をほどこいておむつを縫ったりしてね。冬には着物の奥裏をほどこいて綿を入れて半纏(はんてん)や布団も作ったのよ。セーターも編んでね、本当に物が無い時代だったから何でも手作り。裁縫は嫌いじゃなかったけど、どんな腕も上がったのよ(笑)

これから

まやるちょーくを利用したきつかけはお嫁さん。色々あって落ち込んでいる時に、お嫁さんがデイサービスでも行ってみたら?と勧めてくれてまやるちょーくを探してくれたんです。リハビリしたり、民謡を歌ったりしてとても良い刺激になっていきます。家にいたんじやあ出来ない事ですものね。私はあまり体が丈夫じゃないから体と相談しながら頑張っています。これまでの人生、色々な事があつたけど周りの人に助けられて今日まで来れました。今では主人が家事を手伝ってくれるんですよ。とても几帳面な人だから庭には草が1本も生えていないくらいなんです。感謝していただきます。これからも編み物をしながらまやるちょーくに行こうと思っています。よろしくね!



昭和40年頃 ご家族のセーターやマフラーを機械編みされている写真

巾着袋・座布団カバー・セーター...本当にいろんな物を手作りしておられます。いつも謙虚で笑顔の素敵な菅野さん。今回たくさんのお話を下さいました。まやるちょーくでのリハビリや民謡・カラオケに楽しみながら参加していただいているとの事で、とても嬉しく思います。これからもますます輝いて下さい。
まやるちょーく 山崎 章子



若竹句会 十月作品抄

信廣高陽 選 (平成二十一年)

庭の隅 桔梗ふつくら 色を見せ

常広 信枝

〔寸評〕歳時記によると、「蕾がふくらみ雄蕊が成熟すると、花の先が五裂して美しい花となって開く」とあります。この句「ふつくら色を見せ」は写生の利いた佳句です。

鳳仙花 ちよつとあたれば くるりまく

常広 信枝

〔寸評〕熟すと皮が自然に裂けて、中から種子が勢いよく飛び出します。作者は、この感動を作者自身の言葉で写し取って俳句にしています。

園芸部 実り楽しみ 稲穂かな

西 富枝

〔寸評〕園芸療法で米作りとは、一挙兩得ですね。

窓の外 いつの間にか 虫の声

西 富枝

〔寸評〕「虫」は、秋鳴くコオロギ科(コオロギ・松虫など)・キリギリス科(キリギリス・クツワ虫など)の虫の総称です。じつと耳を澄ませている様子がよくできています。

名月や 一句と眺むも 雲に消え

中谷 明子

〔寸評〕陰曆八月十五日の満月の夜、空が曇って名月が見えず、しかし空はどこかほの明るい。これを俳句では「無月」と言います。

(参考) いくたびか無月の夜に出でにけり 富安風生

夕の帰路 釣瓶落しに 暮れ急ぐ

中谷 明子

〔寸評〕「釣瓶落し」の季語には、秋の落日はあたかも深井戸に釣瓶が落ちていくよつだといつところから生まれた喩えを季語としています。この句の「夕」「暮れ」は季語重ねとなりますので、次のようにしてはどうでしょう。

(添作句) 赤信号釣瓶落しの帰り道

曼珠沙華 つつみの土手を 彩りて

鍛冶 久子

〔寸評〕「彼岸花」の名があるように、秋の彼岸の頃、つつみや畦に真紅の蕊の長い花を輪状に咲かせて、その辺りを真紅に彩っているさまは何と美しい。素直な写生句です。



青蜜柑 思った程も 酸いくなし

鍛冶 久子

〔寸評〕仲秋に店頭に出る「青蜜柑」(秋の季語)は表皮は青いが中は甘いですね。原句「すいくなし」は「酸いくなし」に直しました。

朝と昼 温度差十度 秋彼岸

栗根 年雄

〔寸評〕今年の秋分の日、九月二十三日でした。秋分の日前後七日間が「秋彼岸」。俳句では単に「彼岸」といえば「春彼岸」のことですので、注意しましょう。

長き夜は 紅茶を入れて 史書を読む

栗根 年雄

〔寸評〕一年中てもっとも夜が長いのは冬至前後ですが、九月、十月になるとめつきり夜が長くなったことが感じられるので、夜長・長き夜として秋の季語とされています。

ニューズレターあすか五月号「おもしろきかな我が人生」を再度繙いてみました。「人生は何事も勉強じゃ」という前向きな姿勢の作者ならではの俳句です。あやかりたいと願っています。

長き夜や 本は読みたし 目もてず

小西 春良

〔寸評〕「目もてず」は「保てない」もてないの意。年齢はとりたくないもの、時は読書の秋。

今年に変 台風の道 これよし

小西 春良

〔寸評〕台風18号の進路予想を一句にしたもののようにですが、台風被害に泣く地方もあると「これよし」とは言えないですね。

(参考) 台風外れ月夜の貨車として進む 桂 信子

積ん読の 皆くづしや 秋夜長

信廣 高陽

〔説明〕「積ん読」とは「つんでおく」と読書のドクをかけた洒落。書物を読まずに積んでおくこと。(広辞苑より)

あすかスタッフに迫る!

Q・あすかに入社して何年ですか?

A・1年3ヵ月です。新しくあすか療養センター開設とともに入職しました。その前にも約6年、介護職に携わっていました。その後、介護に携わる仕事を探していた所、ご縁があってこちらにお世話になることになりました。

Q・仕事をする上で心がけていることはなんですか?

A・利用者様に落ち着いて過ごしていただけるように、ゆったりと接するように心掛けています。それぞれ好きなことをして頂きながら穏やかな雰囲気作りをしています。

Q・お休みの日は何をされていますか?

A・写真を撮ることが好きなので、カメラを片手にぶらり旅をしたり、近所の公園に散歩に行きます。スイーツとパンが大好きで食べ歩きに行くこともあります。

Q・最近ハマっていること、趣味はなんですか?

A・手触りの気持ち良いクッションやブランケットが好きです。思わずほおずりしたくなるようなモコモコのクッションを抱いて癒されています。

ショートいわや

ユニットリーダー
介護福祉士
三浦知子さん



スタッフの声

いわやのユニットリーダーとして、仕事をテキパキとこなし、職員からは頼られる存在として、また笑顔が素敵なので、ご利用者様からは「若くて、かわいい」と評判です。

インタビューー 雑賀雅子



Specialist (専門家)

~医療法人あすかの理念~

職員は、医療、看護、介護の専門家(Specialist)としての誇りを持ち、実力を高めていくよう努力を続けます。

当法人は ISO9001 の認証施設です

Sympathy (共感)

職員は、患者様と利用者様の人生全体を支えるためにその思いを共感し(Sympathy)必要サービスを継続的に提供します。



Safety (安全)

職員は、患者様と利用者様の健康と安全(Safety)に対して細心の注意を払います。

【編集後記】

今月はとても良いショットの写真がたくさんありました。
ベビーマッサージ後の赤ちゃんとの米田さんの写真!なんと癒されること。イベントで外出されていたり、お菓子作りをされている時も、皆様とてもいい表情をされているので、こちらまで楽しくなります。秋を満喫しながら冬のイベントも今から楽しみます。

毘沙門クリニック
ショートステイ いわや
デイサービスセンター 野の花

あすか療養センター 緑井3丁目40・30

毘沙門台東1丁目24・16
デイサービスセンター しゅりあちよーく
デイサービスセンター 野ばら

高橋内科小児科医院
緑井2丁目12・25
デイサービスセンター まやるちよーく
デイサービスセンター かるやんちよーく
通所リハビリテーション すてつぷ
ショートステイ みどりい
小規模多機能型居宅介護事業所 つどいの家

あすか福祉用具貸与事業所
あすか病児保育室
082・830・5177
あすか居宅介護支援事業所
緑井3丁目20・1・103

高齢者の在宅療養を支援します